

評価項目

性能評価は、大きく分けて 10 項目にて評価を行います。その中で、必須評価項目と選択評価項目があり、選択評価項目は設計者様の方で評価項目を選択していただきます。別紙の評価項目一覧をご参照下さい。

弊社では、すべての評価項目のご依頼を承ります。お客様のご希望によりましては、一部の評価項目のみのご依頼も承っておりますので、お気軽にご相談ください。

ご依頼いただける評価項目などにより作業期間・お見積り金額が異なりますので、評価項目をご確認の上、お問い合わせください。

また、性能評価の必要図面につきましては、「住宅の省エネ計算に必要な図面リスト」をご参照ください。

住宅性能評価 評価項目一覧

赤字が必須評価項目となります。

表示項目	
構造の安定に関すること	耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)
	耐震等級(構造躯体の損傷防止)
	その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)
	耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)
	耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)
	地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法
	基礎の構造方法及び形式等
火災時の安全に関すること	感知警報装置設置等級(自住戸火災時)
	感知警報装置設置等級(他住戸火災時)※
	避難安全対策(他住戸火災時・共用廊下)※
	脱出対策(火災時)
	耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))
	耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))
劣化の軽減に関すること	耐火等級(界壁及び界床)※
	劣化対策等級(構造躯体等)
維持管理・更新への配慮に関すること	維持管理対策等級(専用配管)
	維持管理対策等級(共用配管)※
	更新対策(共用排水管)※
	更新対策(住戸専有部)※
温熱環境・エネルギー消費量に関すること(注)	断熱等性能等級
	一次エネルギー消費量等級
空気環境に関すること	ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)
	換気対策
	室内空気中の化学物質の濃度等
光・視環境に関すること	単純開口率
	方位別開口比
音環境に関すること	重量床衝撃音対策※
	軽量床衝撃音対策※
	透過損失等級(界壁)※
	透過損失等級(外壁開口部)
高齢者等への配慮に関すること	高齢者等配慮対策等級(専用部分)
	高齢者等配慮対策等級(共用部分)※
防犯に関すること	開口部の侵入防止対策

※印の項目は一戸建ての住宅には適用されません。

(注)「断熱等性能等級」か「一次エネルギー消費量等級」のどちらか1つの評価を受けることが必須となっています。なお、両方の評価を受けることもできます。